

2020年12月期 (第2四半期) 決算短信補足資料

2020年8月14日(金)



日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

We Craft Your Imagination

Vision

日本創発グループの存在意義／めざすこと
We craft your imagination.

お客さまが羽ばたかせるご自身のイマジネーション。
私たちは、多様なリソースと先進技術を駆使して、
それを確かなカタチにするお手伝いをしていきます。

Mission

ビジョン実現に向けて、日本創発グループがなすべきこと

チームワーク

お客さまのチームの一員との心持ちで最善を尽くし、
ベスト・パートナーとなることをめざします。そのため
にも、社内・グループ内のチームワークの強化に努めます。

プロの真心と技

私たちは、お客さまのご満足と成功を願う真心と、
それを支える技を兼ね備えたプロフェッショナルです。

言い訳のない品質

納品物の品質はもとより、企画段階からアフター・フォ
ローまでのプロセスとスピードにおいても、言い訳の
ない高い品質を実現します。

Value

ビジョンとミッションの下、

日本創発グループがお客さまや社会に提供する価値

プラスαの追求

私たちの最大の喜びは、お客さまにご期待を越える
成果をお届けし、その笑顔を見送ること。もっと
その笑顔に出会うため、私たちは自らを鍛えながら、
お客さまにとってのプラスαを追求し続けます。

我が事として

私たちは、目の前の一人ひとりのお客さまのご要望や目的、
お悩みやお困り事に真正面から向き合います。そして、
そのご満足を我が事として、丁寧に、一所懸命に追求します。

多様性の底力

私たちは、多様な個性、専門性、先進技術をもった人と
会社が結びつき、切磋琢磨している集団です。そこに
息づく多様性、先進性、独創性をいっそう発揮しな
がら、お客さまに新鮮な驚きをお届けしていきます。

新しいカタチ

私たちは、伝統的な印刷をさらに進化させつつ、想像力
と先進デジタル技術を駆使して、クライアントの想いを、
今まで見たことのないカタチでターゲットの心に
刻みつけていきます。


























良き市民

私たちは、良き市民として、お客さま、投資家、協力企業、
業界、社員、さらには地域社会や環境に対する責任を、
誠意をもって、また積極的に果たしていきます。

グループ会社 Group company

印刷・製造事業

セールスプロモーション・マーケティング

<p>連結子会社</p>	<p> 日経印刷株式会社</p> <p>New 4月</p> <p> 研精堂印刷株式会社 (45%)</p> <p>A P R I S E 株式会社 アプライズ</p> <p> BISHODO</p>	<p> Lithmatic (91%)</p> <p> タナカ</p> <p> MGS METAL GOODS AND SERVICE</p> <p> 宏和樹脂工業株式会社</p> <p> SMILE FLAG 株式会社 スマイル</p>	<p> Lithmatic</p>	<p> Popal 株式会社 ポパル</p> <p> ANSTY</p> <p> DONE SCIENCE</p>	<p> サンエーカガク印刷 Sanei Chemistry Printing</p> <p> PICO</p> <p> OKUMA since 1927 鋸大熊整美堂</p> <p> SEIO PRINTING CO., LTD.</p> <p> PREEZ</p>
<p>持分法適用 子会社</p>	<p> カタオカプロセス株式会社</p>	<p> HAL PROMOTION</p>		<p> Popal 株式会社 ポパル</p>	<p> kyocolo</p>
<p>持分法適用 関連会社</p>	<p> cyber net (25%)</p>	<p> IMAGE MAGIC (47%)</p>		<p>New 7月</p>	<p> ONE PUBLISHING (49%)</p>
<p>持分法適用外 関連会社</p>					<p> SCS Sasao GS</p>

















() は議決権比率、記載のない会社は議決権比率 100%

グループ会社 Group company

デジタルコンテンツ事業

メーカー・OEM

グループ サポート ソリューション

<p>連結子会社</p>	<p>CAD CENTER CG Crowd Gate</p> <p>EXECTION <small>Information Technology Consulting</small></p> <p>SONICJAM</p> <p>新連結 FIVESTAR INTERACTIVE * * * * *</p>	<p> 株式会社 サカモト (98%)</p> <p> MEDICOS ENTERTAINMENT CO.,LTD</p> <p> 株式会社あみューズ</p> <p> 株式会社 エヌビー社</p> <p> colore co.,ltd.</p> <p>New 7月 新日本工芸(株)</p>	<p>日経土地株式会社</p>
<p>持分法適用 子会社</p>	<p>New 7月</p> <p>aex inc. (79%)</p>		<p> MD MARKETING DIRECTIONS</p> <p> G1</p> <p> Playce (85%)</p> <p> IANCO</p>
<p>持分法適用 関連会社</p>			<p> NRI <small>未来創造 Dream up the future.</small></p> <p>(49%) NRIフィナンシャル・グラフィックス</p>
<p>持分法適用外 関連会社</p>	<p> ALPHA CODE (49%)</p> <p> Five for (41%)</p> <p> TOUCH CARD (21%)</p> <p> Visolab (71%)</p>		<p> LANSELOT <small>Graphic Design Inc</small> (33%)</p> <p> SOKEN (31%)</p>

(%) は議決権比率、記載のない会社は議決権比率 100%

01

2020年12月期 第2四半期の事業戦略

お客さまのニーズへの対応力、提案力の向上

個社にて商材・サービスを拡充
デジタル技術・デジタルコンテンツの積極的活用
グループ内におけるシナジー効果の創出と活用
M&A等によるサービス領域の拡大

グループとしての基盤強化

人・設備等の最適化による効率向上・コスト削減の追求
地方中堅都市への商圈拡大

経営体制（ガバナンス）の強化

役員体制の強化、監査等委員増員による監査能力のアップ

株主への還元

自己資本比率12%以上を堅持
配当性向の下限を20%に設定

02 2020年12月期 第2四半期実績および修正計画

(単位：百万円)

	2019年12月期 2Q実績(A)	2020年12月期 2Q実績(B)	前期比(B-A)		2019年12月期 実績(C)	2020年12月期 修正計画(D)	前期比(D-C)	
	金額	金額	金額	対前年比 増減率	金額	金額	差額	増減率
売上高	26,783	24,579	▲ 2,204	▲ 8.2%	55,803	50,000	▲ 5,803	▲ 10.4%
営業利益	1,163	▲ 197	▲ 1,360	赤字転落	2,724	▲ 900	▲ 3,624	赤字転落
営業利益率	4.3%	▲ 0.8%	—	—	4.9%	▲ 1.8%	—	—
経常利益	1,392	16	▲ 1,376	赤字転落	2,796	100	▲ 2,696	赤字転落
経常利益率	5.2%	0.1%	—	—	5.0%	0.2%	—	—
当期純利益	825	▲ 159	▲ 984	赤字転落	1,274	▲ 300	▲ 1,574	赤字転落
当期純利益率	3.1%	▲ 0.6%	—	—	2.3%	▲ 0.6%	—	—
EBITDA	2,335	994	▲ 1,341	▲ 57.4%	4,808	2,100	▲ 2,708	▲ 56.3%

03

新型コロナウイルス感染拡大による影響

事業環境の悪化

経済活動全般への自粛要請により、販促関連需要の低下
イベント・公演などの自粛・中止による関連需要の消失
大型商業施設の休業等による消費マインドの低下
インバウンド需要の消失

感染予防を背景とした新たな動き

テレワーク、リモートワークの利用拡大
すごもり需要の急伸（インターネット通販・デリバリーサービス、
オンライン飲み会、等の急伸）
学校休校に伴う自宅学習用教材やオンライン授業に向けての需要増
ソーシャルディスタンス遵守提唱

医療資材・衛生資材の不足

衛生マスク、フェイスシールド等、感染防護資材の不足

04 新型コロナウイルスへの当社グループの対応

事業継続

- グループ全体で営業・製造活動を継続
- 訪問による商談等を極力回避（電話、メール、オンラインミーティング等の活用）
- 店舗では営業時間の短縮、週末の休業
- 採用活動はwebを活用

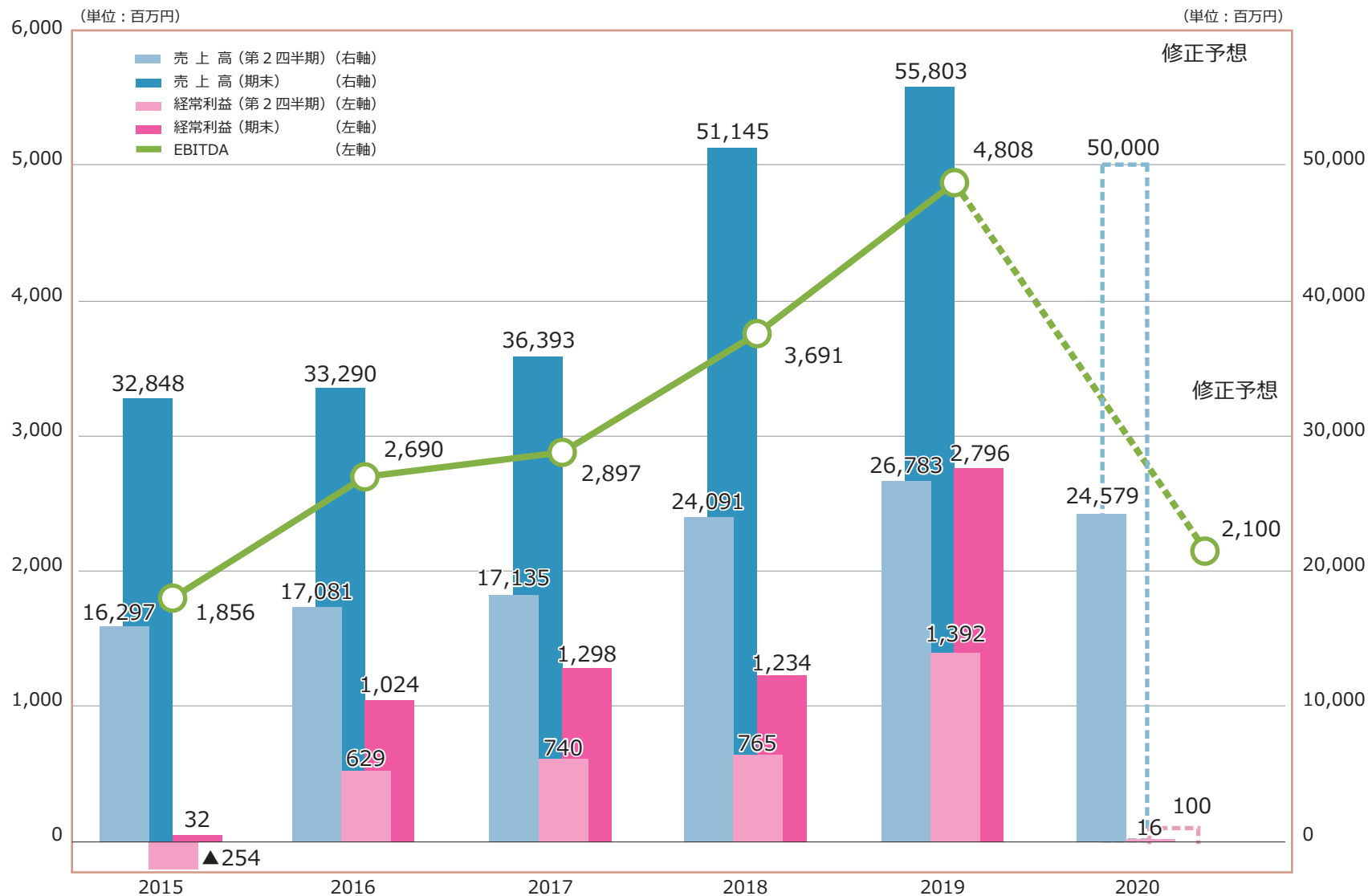
従業員の感染予防

- テレワークの活用拡大
- 配慮すべき社員の自宅待機
- 時差出勤、シフト勤務
- マスク、消毒液等感染防止用医療資材の確保および配布

需要の変化への対応

- 衛生ポンチヨの開発製造、医療機関への提供
- フェイスシールドの開発製造、医療機関への提供
- 防護スクリーンの設計・製造
- EC、webなどの制作需要拡大への対応

05 2020年12月期 第2四半期の実績

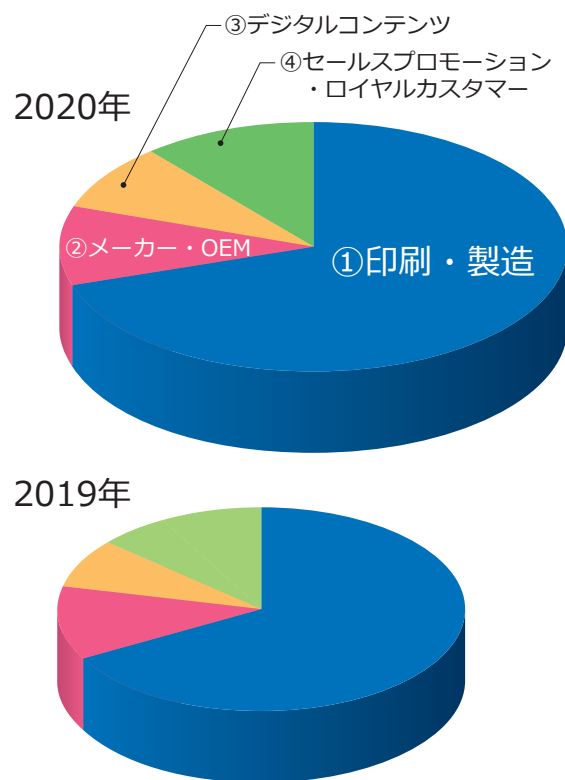


※EBITDA= 経常利益+減価償却費+のれんの償却費+金融費用

06 2020年12月期 第2四半期の要約

連結業績概要

売上構成比



売上高 2019年2Q 2020年2Q
(単純合計) **30,057**百万円 ⇒ **27,591**百万円 ▲ **8%減**

①印刷・製造事業

対前年 ▲ **4%減**

構成比 67.0% ⇒ **70.2%**

②メーカー・OEM

対前年 ▲ **30%減**

構成比 13.6% ⇒ **10.3%**

③デジタル・コンテンツ事業

対前年 + **16%増**

構成比 6.6% ⇒ **8.4%**

④セールス・プロモーション
ロイヤルカスタマー事業

対前年 ▲ **20%減**

構成比 12.8% ⇒ **11.2%**

07 2020年12月期 第2四半期の事業トピックス

新規グループ参画

研精堂印刷株式会社

岡山県岡山市

連結子会社 議決権比率 45%

岡山県下トップクラスの総合印刷会社
地元大手企業との強固な取引関係

KPC 研精堂印刷株式会社



新日本工芸株式会社

茨城県水戸市

連結子会社 議決権比率 100%

全国 47 都道府県の寺社寺院を対象に
縁起物を企画・製造販売

新日本工芸(株)



07 2020年12月期 第2四半期の事業トピックス

新規グループ参画

株式会社ワン・パブリッシング

東京都品川区

持分法対象関連会社 議決権比率 49%

(株)学研プラスのメディアビジネス部が会社分割により当社との共同出資会社としてスタート

雑誌・ムック本の出版と Web 他メディアを運営

 ONE PUBLISHING



株式会社アエックス

大阪府大阪市

持分法対象子会社 議決権比率 79%

CGを使用した2D・3D映像の企画・制作
オリジナル作品の制作

aex inc.



07 2020年12月期 第2四半期の事業トピックス

事業所再編

- 大阪エリア3事業所を1ヶ所に集約（6月）
- 都心部にて事業所の移転・集約開始（4月～）
- DECO チョコ store 渋谷スペイン坂店の閉店（6月）

生産設備の再配置開始

- 東京都内
- 東京から地方への移管

08 連結損益計算書概況

(単位：百万円)

		2020年12月期2Q (実績)	2019年12月期2Q (実績)	前期比増減	増減率
A	売上高	24,579	26,783	▲ 2,204	▲ 8.2%
B	原材料費	5,005	5,946	▲ 941	▲ 15.8%
	商品仕入	156	472	▲ 316	▲ 66.9%
	外注加工費	6,234	6,064	170	2.8%
	運搬費・著作権料・保管費	952	1,036	▲ 84	▲ 8.1%
	その他の原価	247	86	161	187.2%
A - B		11,985	13,179	▲ 1,194	▲ 9.1%
人件費		8,465	7,981	484	6.1%
減価償却費		801	831	▲ 30	▲ 3.6%
のれん償却費		89	24	65	270.8%
リース費用		45	40	5	12.5%
貸倒費用		▲ 30	1	▲ 31	▲ 3,100.0%
営業利益		▲ 197	1,163	▲ 1,360	▲ 116.9%
経常利益		16	1,392	▲ 1,376	▲ 98.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益		▲ 159	825	▲ 984	▲ 119.3%

09

連結貸借対照表(資産の部)

(単位：百万円・%)

科 目	2020年12月期2Q		2019年12月期 期末		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
流動資産	24,774	44.2%	22,581	43.9%	2,193	9.7%
現金及び預金	11,760	21.0%	7,141	13.9%	4,619	64.7%
受取手形及び売掛金	7,884	14.1%	10,795	21.0%	▲2,911	▲27.0%
たな卸資産	2,444	4.4%	2,266	4.4%	178	7.9%
短期貸付金	477	0.9%	322	0.6%	155	48.1%
その他	2,499	4.5%	2,400	4.7%	99	4.1%
貸倒引当金	▲291	▲0.5%	▲343	▲0.7%	52	▲15.2%
固定資産	31,235	55.8%	28,829	56.1%	2,406	8.3%
有形固定資産	23,191	41.4%	22,121	43.0%	1,070	4.8%
建物及び構築物	6,465	11.5%	6,401	12.5%	64	1.0%
機械装置及び運搬具	2,868	5.1%	2,758	5.4%	110	4.0%
土地	13,151	23.5%	12,385	24.1%	766	6.2%
その他	705	1.3%	575	1.1%	130	22.6%
無形固定資産	1,330	2.4%	925	1.8%	405	43.8%
のれん	478	0.9%	86	0.2%	392	455.8%
その他	851	1.5%	839	1.6%	12	1.4%
投資その他の資産	6,714	12.0%	5,782	11.2%	932	16.1%
投資有価証券	4,025	7.2%	3,532	6.9%	493	14.0%
繰延税金資産	524	0.9%	358	0.7%	166	46.4%
その他	2,228	4.0%	1,944	3.8%	284	14.6%
貸倒引当金	▲63	▲0.1%	▲53	▲0.1%	▲10	18.9%
資産合計	56,010	100.0%	51,411	100.0%	4,599	8.9%

09

連結貸借対照表(負債及び純資産の部)

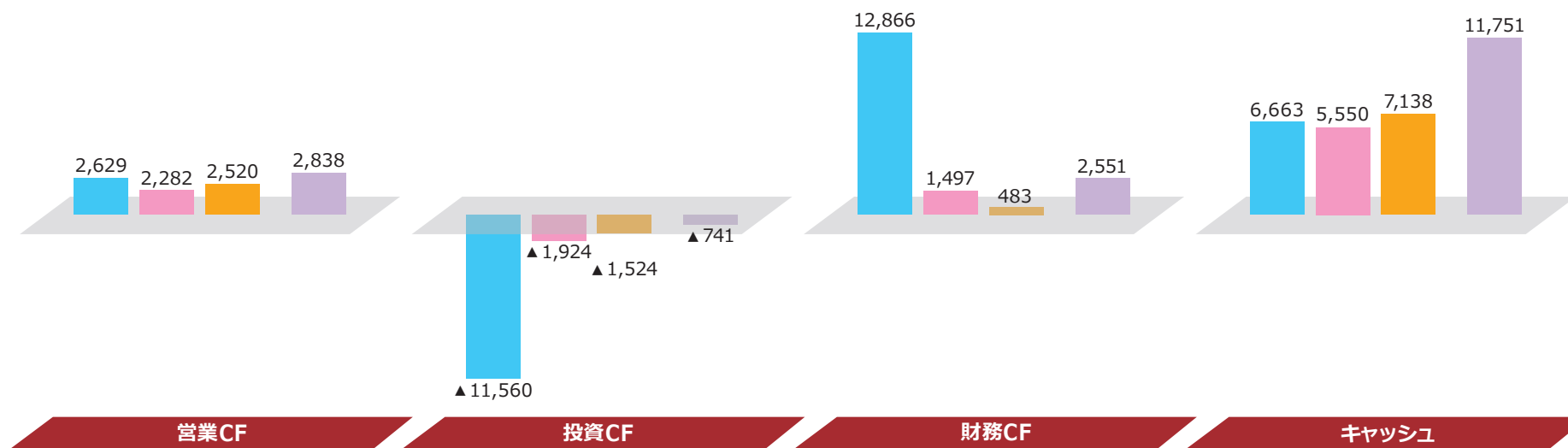
(単位：百万円・%)

科 目	2020年12月期2Q		2019年12月期 期末		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	率
流動負債	33,877	60.5%	30,382	59.1%	3,495	11.5%
買掛金	2,582	4.6%	2,614	5.1%	▲ 32	▲ 1.2%
短期借入金	26,000	46.4%	22,000	42.8%	4,000	18.2%
1年以内返済予定長期借入金	1,200	2.1%	1,200	2.3%	-	-
未払法人税等	244	0.4%	709	1.4%	▲ 465	▲ 65.6%
その他	3,850	6.9%	3,858	7.5%	▲ 8	▲ 0.2%
固定負債	9,424	16.8%	9,814	19.1%	▲ 390	▲ 4.0%
長期借入金	5,700	10.2%	6,300	12.3%	▲ 600	▲ 9.5%
繰延税金負債	344	0.6%	359	0.7%	▲ 15	▲ 4.2%
退職給付債務	1,082	1.9%	957	1.9%	125	13.1%
資産除去債務	110	0.2%	107	0.2%	3	2.8%
その他	2,187	3.9%	2,089	4.1%	98	4.7%
負債合計	43,302	77.3%	40,197	78.2%	3,105	7.7%
資本金	400	0.7%	400	0.8%	-	-
資本剰余金	5,518	9.9%	4,937	9.6%	581	11.8%
利益剰余金	6,429	11.5%	6,826	13.3%	▲ 397	▲ 5.8%
自己株式	▲ 1,120	▲ 2.0%	▲ 2,157	▲ 4.2%	1,037	▲ 48.1%
非支配株主持分、その他	1,480	2.6%	1,207	2.3%	273	22.6%
純資産合計	12,708	22.7%	11,213	21.8%	1,495	13.3%
負債・純資産合計	56,010	100.0%	51,411	100.0%	4,599	8.9%

10 キャッシュ・フロー

■ 2017年12月期 ■ 2018年12月期 ■ 2019年12月期 ■ 2020年12月期2Q (単位：百万円)

	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期2Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,629	2,282	2,520	2,838
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲11,560	▲1,924	▲1,524	▲741
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,866	▲1,497	483	2,551
現金及び現金同等物の期末残高	6,663	5,550	7,138	11,751



11 配当

総還元の方

配当金

	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	配当性向
2018年	6.0円	6.0円	6.0円	6.0円	24.0円	25.0%
2019年	6.0円	6.0円	8.0円	10.0円 (うち2.0円記念配当)	30.0円	23.0%
2020年	2.5円 (10.0円)	2.5円 (10.0円)	2.5円 (10.0円)	2.5円 (10.0円)	10.0円 (40.0円)	—

※2020年1月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。()内は比較のために、分割前に換算した額を表記しています。

公約 (2024年までの5年間)

- ① 連続増配
- ② 配当性向下限を**20%**とします。

本日は決算説明会へのご参加 ありがとうございました。

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。



日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

U R L : <https://www.jcpjg.co.jp/>

E-mail : cp@jcpjg.co.jp

T E L : (03) 5817-3061 IR担当